

地域住民みんなで 仏像の重要性を理解し修復へ

当初、古くなった収蔵庫の改修のみを考えていましたが、大日如来の保存状態を専門家に確認してもらったところ、前回の修復が84年前だったことが分かり、緊急な修復の必要性を指摘されました。そして、大日如来の四方を囲む四天王像も同じく修復が必要との判断を受けました。

蓮台寺区では、これらの問題解決に向け、区を上げて議論しました。一番の問題は修復にかかる費用でした。大日如来坐像は国の重要文化財ですので、それを守る収蔵庫とともに国・県・市・地元の応分負担により修復が可能ですが、そうとはいっても地元の負担は大きい。さらに四天王像は市指定文化財ですから国の補助はありません。結果的に全体で約700万円以上の費用が蓮台寺区の負担額となります。

蓮台寺区では独自の広報媒体で修復についての進捗状況を広報したり、専門家（上原美術館主任学芸員の田島整さん）を交えての講演会を開いたりするなど、住民の理解を得るために丁寧に準備を進めました。その結果、事業推進の目途が立った段階で、これから世代に蓮台寺の重要な宝物を残すことを目的に大日如来坐像とその収蔵庫、四天王像の修復を行うことが決まりました。



今回の取材でお話を聞いた
蓮台寺区の渡邊 秀明さん



年に4回配布をしている
蓮台寺の小冊子「蓮台寺そぞろ歩き」

見た目ではわからない？

仏像修復について専門家に聞きました！

仏像を未来に伝えるのが文化財修復です

国宝や重要文化財の仏像の修復は、美術院という専門機関が行いますが、ここが行う修復は車の修理とは違い、新品のように綺麗にすることが目的ではありません。大切なのは未来に仏像を伝えることで、バラバラになった部分を継ぎ、劣化部分の補強を行うのです。

また、仏像の修理では、仏像を制作した仏師に敬意を払い、オリジナルの形を尊重、変更することは許されません。

剥がれかけた表面の金箔やその下地も、数百年前の貴重な資料ですから、塗り直すことも基本的にはありません。修復後の仏像を見ても、修復家の仕事の痕跡が見えないのがプロの技。何も変わらないように見えますが、修復を終えた仏像は次の数10年～100年間、生き延びる強さが与えられているのです。

修復・改修予算内訳

大日如来坐像

修復費 6,131,920 円
(内訳)

国 費	5,211,000 円
県 費	306,000 円
市 費	306,000 円
地 元	308,920 円

収蔵庫

建替費 14,779,500 円
(内訳)

国 費	7,568,000 円
県 費	2,403,000 円
市 費	2,403,000 円
地 元	2,405,500 円

四天王像

修復費 7,576,200 円
(内訳)

市 費	3,788,000 円
地 元	3,788,200 円

地元分については
内外からの寄附で賄っています。



大日如来坐像の
像底修繕前



大日如来坐像の
像底修繕後

資料提供：公益財団法人 美術院



上原美術館 主任学芸員の田島整さん



左／蓮台寺区で行われた座談会の様子
右／修復前の四天王像のうちの2体
※2018年3月中旬に修復を終える予定

これからは期間限定の特別公開へ

これまで天神社の大日如来坐像は常時ガラス越しに拝観が可能でした。国の重要文化財を日常的に観ることができる環境は全国的にも稀なことでした。

今回の修復後は仏像の保護や維持管理を強化するという目的で、これまでのような常時拝観をやめ、定期的な拝観方法に変更しました。年末年始の12/31から1/4までの5日間、蓮台寺の枝垂れ花桃が咲く4/1から4/8までの8日間、秋季の10/7から10/15までの9日間に拝観期間に設定しています。

団体での特別拝観もご予約いただくことで可能な場合もありますので、その際はお問い合わせください。

●団体拝観についての問合せ先 下田市観光協会 電話 0558-22-1531



繊細な装飾で身を飾る大日如来坐像

4月上旬は枝垂れ花桃も一緒にいかがですか？

蓮台寺の春の代名詞、枝垂れ花桃（下田登録まち遺産「登録名：蓮台寺温泉しだれ桃の里」）が4月上旬に見頃を迎えます。白やピンクなど色鮮やかな情景をお楽しみください。

また、上記のとおり大日如来の特別公開を実施しており、2018年3月に修復を終える四天王像も堪能できますので、蓮台寺の自然と歴史と一緒にご鑑賞ください。

●蓮台寺枝垂れ花桃についての問合せ先
稻葉 直 電話 0558-22-5678

※一般住宅の庭を会場に行われています。特別駐車場が用意されていますので、そちらをご利用ください。



枝垂れ花桃が咲く
会場の様子



●上原美術館 開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで) 料金／大人1,000円 学生500円 高校生以下無料
電話／0558-28-1228 住所／静岡県下田市宇土金341

仏像について詳しく知りたい方は 新しくなった上原美術館へ

仏教美術を専門とする上原仏教美術館が2017年11月に上原近代美術館と一緒になり、上原美術館としてリニューアルオープンしました。仏像の種類から詳しい専門知識などを学べますので、ご興味がある方は足を運んでみてください。